

南相馬

ミュージアム通信

Minamisoma City Museum News

Vol. 35

平成30年4月1日発行

編集・発行

南相馬市博物館

原町区牛来字出口194

TEL 0244-23-6421

URL <http://www.city.minamisoma.lg.jp>

平成30年度特別展 みなみ南相馬の 樹

平成30年4月28日(土)
～6月17日(日)

南相馬市博物館

今

太古

■南相馬の「樹」ー

ここ南相馬市では、はるかな太古から自然と人のいとなみが存在していました。この地域に流れる歴史・文化をさまざまな「樹木」とおして見てみませんか。南相馬市を式典会場とする全国植樹祭の開催にあわせて、当市の「樹木」をご紹介します。(毎週日曜の午後2時に学芸員のミニ解説を行います。)

☆無料開館日…【こどもの日5/5(土)】・【全国植樹祭の前・当日6/9~10(土・日)】

【写真】背景：県指定天然記念物・大悲山の大スギ、左枠：津波を受けたシャリンバイの北限域自生地、右枠：ジュラ紀の樹木化石「ニルソニオクレイダス」

●観覧料
市内の高校生以下…… ◎無料◎
ー 一般…………… 300円
※詳細は裏面のご利用案内をご覧ください。
飯館村の小中高生は無料です。
障がい者の方と付添いの方1名は無料です。

平成30年 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月

冬季予定
「南相馬の化石」
(仮)

9/8 ~ 10/22
「描かれた
相馬野馬追」

6/30 ~ 8/19
「伊達成実
南相馬に来たる」

4/28 ~ 6/17
「南相馬の樹」

《展示予定》



平成30年度の
特別展
今年度の博物館の
展示会は、合計4回
開催します。南相馬
市をさまざまな視点
からみた展示会です。
展示にあわせた講演
会や講座・体験学習
など、各種イベント
も開催予定です。

【特別展】

伊達成実

南相馬に来たる

—北の大地に共存する相馬と伊達— (仮)

平成30年 6月30日(土)～8月19日(日)

今年の相馬野馬追に、初代仙台藩主・伊達政宗の片腕として活躍した戦国武将・伊達成実(1568～1646)が南相馬市博物館にやって来ます。

なぜ宿敵・ライバルとも称される伊達家から、しかも野馬追のときに成実がやって来るのでしょうか。それは、北海道に共存する相馬と伊達の不思議な関係がきっかけでした。今回は伊達成実所用の甲冑や伊達家中で描かれた野馬追図屏風から、相馬と伊達の新たな交流を探るものとします。

伊達成実所用・黒漆塗五枚胴具足
奥州相馬氏野馬追図屏風
(伊達市教育委員会蔵)










南相馬市博物館の催し物

4月～7月

※申し込みはお早めに。定員になり次第締め切ります。

問合せは 南相馬市博物館 0 2 4 4 - 2 3 - 6 4 2 1

期 日	タイトル	詳 細
4月22日(日)	体験学習 化石のレプリカを作ろう! 	10:00～12:00 定員25名 講師:八巻安夫氏・荒好氏(相馬中村層群研究会) プラスチック粘土や樹脂を使って、地元で採集された化石(アンモナイトや巻貝など)のレプリカを作りましょう。
5月13日(日)	体験学習 蓄音機コンサート 	①10:30～11:10 ②13:30～14:10 定員各回80人 講師:八日市屋典之氏(金沢蓄音器館 館長) 蓄音機の聞き比べをしながら、レコード鑑賞をします。①クラシック編 ②ポップス編
5月26日(土)	体験学習 小高の化石をさがそう! 	9:30～12:00 定員20名 講師:竹谷陽二郎氏 他 小高区の露頭(ろとう)で、貝や植物の化石を採集します。 【持ち物】動きやすい服装とクツ、帽子、飲み物※ある人は、ルーベヤ虫めがね、ハンマー
6月9日(土)	バスツアー 樹木の文化財めぐり in 南相馬 	9:00～15:00 定員20名 講師:岩崎真幸氏(みちのく民俗文化研究所) 南相馬の代表的な樹木をバスで移動しながら見学します。【持ち物】お弁当
6月10日(日)	体験学習 香りのせっけんを作ろう	10:30～12:00 定員20名 講師:小林香代子氏(アロマセラピスト) 植物の香りを使って、いい香りのするせっけんづくりにチャレンジしてみませんか!? せっけんを作りながら植物の不思議を学びましょう!【持ち物】汚れてもよい服装で
6月16日(土)	講座 「相馬の兵法 —甲州流軍学を中心に—」 	13:30～15:30 定員30名 講師:二上裕嗣氏(相馬野馬追保存専門委員長) 野馬追の歴史で一度は名前を耳にする「甲州流(武田流)軍学」とはなんでしょう。 流派の内容や中村藩に伝わった経緯などを紹介します。【持ち物】筆記用具
7月7日(土)	体験学習 わら馬づくり 	13:30～15:30 定員15名 講師:東京農工大学科学博物館友の会 昔は七夕や盆にワラやマコモで馬を作り、先祖の霊を迎えたり送る風習がありました。 ワラでかわいい馬形を作ってみよう!
7月21日(土)	講座 「北の大地で息づく 相馬・伊達のふしぎな関係」 	13:30～15:30 定員30名 講師:二上文彦学芸員 北海道には、宿敵・ライバルと称された、相馬と伊達が共存している場所があります。 その不思議な関係を紹介します。【持ち物】筆記用具

ご利用案内

南相馬市博物館

問い合わせ 〒975-0051 福島県南相馬市原町区牛来字出口194

電話: 0244-23-6421 FAX: 0244-24-6933

E-Mail: hakubutsukan@city.minamisoma.lg.jp

開館時間 9:00～16:45(最終入館は16:00まで)

休館日 毎週月曜日および年末年始(12月29日～1月3日)

※月曜日が祝・休日の場合は開館、その翌平日が休館日となります。

観覧料 一般300円(250円) 高校生200円(150円) 小中学生100円(80円)

()内は20名以上の団体料金です。

※市内(飯館村も含む)に居住・通学する小中高生は無料。障がい者の方は無料(手帳をご提示ください)

■次回のミュージアム通信の発行は8月1日の予定です。



※常磐道南相馬ICから約15分